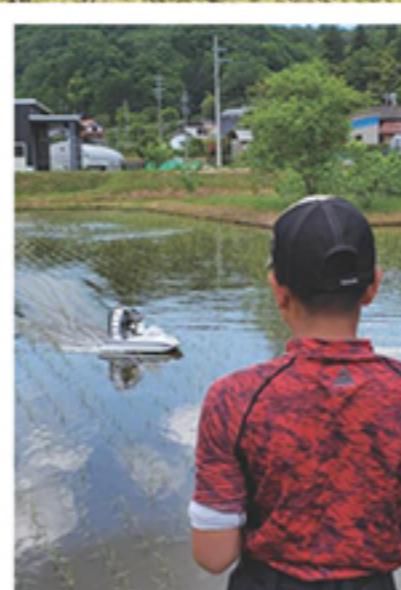




ラジコン草刈機で草刈りの作業負担を軽減



田植え時には除草剤散布ボートを活用

## 事業内容

水稻、野菜類の栽培

## 主な作物

- うるち米  
特別栽培米コシヒカリ  
「コウノトリ育むお米」・  
つきあかり
- もち米
- 野菜  
ほうれんそう、みずな、  
はくさい、キャベツ、  
キュウリ



## こだわり Point

有機栽培米を生産するJAたじま管内の生産者4戸と連携し、2018年1月、全国のJAでは初となる無農薬栽培の主食用米での「GLOBALG.A.P.」グループ認証を取得しました。



社屋横のハウスでは多品目の葉物野菜を栽培

## 「コウノトリ育む農法」の先駆者として 未来へと持続可能な地域農業の発展をめざす

コウノトリが野生復帰するために生産者・JA・行政が一体となって普及拡大に取り組む「コウノトリ育む農法」。「植田農園」は、2002年の試験栽培段階からこのプロジェクトに参加、同農法の栽培指針の作成や「コウノトリ育むお米生産部会」の設立(2006年)に大きく貢献しました。今では無農薬栽培を基本に、地域に点在する農家の作業受託も含めて約32ha、126枚の水田をITツール「アグリノート」で管理。寒暖差を活かした少量多品目の野菜栽培も行いながら、農作業を効率化する技術を積極的に導入するなど、農業の労働環境や環境保全において持続可能な農業経営のあり方を実践しています。

## 所在地

〒668-0321

豊岡市但東町唐川61-1

## TEL/FAX

TEL.0796-54-0771 FAX.0796-54-0774

## 設立

1994年6月

## 資本金/売上高

900万円/3000万円

## 従業員数

社員2人

## 雇用環境

社会保険(雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金)あり

## インターンシップ

受入可能。  
詳細は問い合わせを

## トップ Message

## 明確な目標を持ち、ガッツのある新人に期待します

## 代表取締役

植田 博成さん

植田農園では圃場管理システムやIT機器を活用した「スマート農業」を積極的に行い、女性も就農しやすい“重労働のない”安全な労働環境づくりに取り組んでいます。世界基準で安全性が認められた「コウノトリ育むお米」は、今後さらなる需要が見込まれます。農業に関係なくとも、自分なりの夢や目標を掲げて一生懸命がんばる人を応援します。





経営耕地内にある伊豆のコウノトリ人口巣塔



「アイガモ農法」を取り入れ、田植え時に除草、害虫駆除をしています

## 事業内容

水稻、野菜、豆類の栽培 農産物、加工品の販売(インターネットショップ・直営店)

## 主な作物

- 水稻  
コシヒカリ、ミルキークイーン、フクノハナ
- 野菜・豆類  
黒大豆、小豆、はくさい、キャベツ、いちご
- 加工品  
餅、赤飯、おはぎ



## こだわりPoint

土づくりを重視し、冬期湛水による生き物豊かな水田環境づくりなどコウノトリと共生する環境創造型農業に取り組んでいます。



## 「人」と「人」のつながりを大切に 自然と共生する持続可能な農業経営に取り組む

「グリーンいづし」は、豊岡市を流れる円山川右岸に広がる通称「六方たんぼ」の南部、コウノトリの人工巣塔がある出石町伊豆集落などを中心に14集落の水田地帯約65haで営農を行っています。2006年に設立した「コウノトリ育むお米生産部会」に当初から参画。「コウノトリ育む農法」の啓発・普及に力を注ぎ、同農法で栽培した特別栽培米ミルキークイーンは「第18回米・食味分析鑑定コンクール国際大会」都道府県代表お米選手権で特別優秀賞を受賞しました。“自然と共生し未来へ継続する農業経営”を掲げ、地域の農業法人と連携しながら、次世代の担い手育成に積極的に取り組んでいます。

## 所在地

〒668-0207

豊岡市出石町伊豆字中道696

## TEL/FAX

TEL.0796-52-6823 FAX.0796-52-6827

## H P

<https://www.green-izushi.net/>

## 設立

2006年1月

## 資本金/売上高

300万円/8000万円

## 従業員数

社員5人

## 雇用環境

社会保険(健康保険、労災保険、厚生年金)あり

## インターンシップ

随时受付



企業ホームページ

## トップMessage

## 地域内で連携し、未来を担う人材を育成したい

## 代表取締役

狩野 誠一さん

農業では、作物と並び「人」も大切な財産です。当社は豊岡農業改良普及センターや地域の4法人と共に設立した「但馬地域農業法人連携協議会」の一員として、若手農業者の交流活動や人材育成を積極的に行ってています。今後は、ITを活用した「スマート農業」を推し進め、魅力的でやりがいのある環境を整えたいと考えています。“元気とやる気”あふれる人材を歓迎します。





## スタッフ Interview

### 亀井 知美さん(45歳・写真左)

袋詰めなどのアルバイトを経て2011年に入社、米、野菜全般の栽培を担当しています。昨年からスイカ栽培のメイン担当を任せられ、今年は高糖度(16度)の小玉スイカに成功。ネット販売も大好評で完売、達成感を得ることができました。子育て中ですが、臨機応変に休みや勤務時間の調整ができるのでとても働きやすい職場です。

### 前田 達也さん(47歳・写真右)

製造業の会社に勤務していましたが、縁あって2015年に入社しました。主にハウス管理を担当しています。農業は自分が努力すればするほど、栽培結果がきちんと出るのでとてもやりがいがあります。今後は、指示に従った作業から自分なりに工夫をえたやり方を実践していきたいです。社内は和気あいあいとして楽しい雰囲気ですよ。

#### 所在地

〒669-5311

豊岡市日高町日置23-18

TEL.0796-42-2244 FAX.0796-42-2294

<http://rakunouya.com/>

2009年6月

3000万円/1億円

社員9人、パート4人

社会保険(雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金)、寮あり、基本勤務時間8時~17時、

休日シフト制

#### インターンシップ

##### 随时受付

※県立但馬農業高校(課外実習)  
受け入れ実績あり



企業ホームページ

## 事業内容

農産物生産・販売・加工、包装食肉販売、一般酒類販売、魚介類販売、システム開発

### 主な作物

#### ○うるち米

コシヒカリ(「コウノトリの舞」など)約5ha、  
ほしむし約2ha



#### ○野菜・果実

にんじん、トマト、白ネギ、ケールなど  
軟弱葉物野菜、小玉スイカ、いちご



#### ○加工品

「雪下人参ジュース」、乾燥野菜粉末

## こだわり Point

2019年にベビーリーフの栽培において「GLOBAL G.A.P.」認証を取得。栽培方法をできる限りデータ化して共有することで、誰でも一定の生産量を確保できる技術指導を心掛けています。



社員のスキルを活かし、本社オフィスではパッケージデザインやWebの運用なども行っています。

## それぞれの経験やスキルを生かしながら柔軟な発想で農業の新しいビジネスを創出

「Teams」では飲食業や建設業、林業、自動車販売業など、さまざまな業界を経験したスタッフが知恵を出し合って“稼げる農業”に取り組んでいます。神鍋高原を中心に日高町内には場所が7カ所。米や野菜、果実などほぼすべてを自社で開拓した取引先企業や店舗などに出荷したり、ネット販売で直販しています。実習を通じて就農を支援する「楽農や農村塾」では担い手の育成にも注力。栽培データを管理する独自システムの開発も進行中です。「農業という職業を選択するのに“覚悟”は必要ありません。やってみて初めてわかることが誰にでもあります」と、未経験者にも門戸を広げています。

## トップ Message

### 農業はやり方次第で伸びる成長産業です

#### 代表取締役社長 新免 将さん

11年前、休耕地が広がるこの地に活気を取り戻したい、との思いで建設業から転身、「Teams」を立ち上げました。農業経営は栽培して出荷したら終わりではありません。作物(商品)の企画や生産はもちろん、さまざまな営業やプロモーションを仕掛けることで成長が期待できます。どんな世の中になんでも食物の需要は不变です。新しいアイデアで果敢に挑戦する、そんな若者を会社としてバックアップします。





「六方田んぼ」と呼ばれる穀倉地帯にある圃場



作業現場にやってくるコウノトリ

## 事業内容

水稻、小麦、豆類の栽培、農産物販売

## 主な作物

○水稻

コシヒカリ(約7割を「六方銀米」ブランドで直販)

○小麦、大豆



## こだわりPoint

「ひょうご安心ブランド」を取得し「六方銀米」を9割減農薬で栽培しています。また、減農薬・無農薬で小麦や大豆、最近は小豆栽培にも取り組み生産を拡大させています。



## 独自ブランド「六方銀米」を直販 全国を視野に収益の拡大を目指す

「中谷農事組合法人」は、1987年に豊岡市中谷集落の全農家33戸が集団営農組織「中谷営農生産組合」を結成したことに始まります。兵庫県初となる一集落一農場方式の共同経営によって全農地を管理。ライスセンターの設置や農機具の共同利用を進め、1993年に特別栽培米コシヒカリを「六方銀米(ろっぽうぎんまい)」として独自ブランド化しました。1998年に特定農業法人認定により法人化。早くから自社ウェブサイトのネット通販に力を入れ、「ひょうご安心ブランド」認証を受けた「六方銀米」は、全国からリピート購入される人気ブランドに成長しています。

## スタッフ Interview

## 草壁 竜太郎さん(30歳)

大学を卒業後、2012年に入社。実家は非農家だったので豊岡市の「豊岡農業スクール」で3年間研修を受け、農業知識の習得と実践に励みました。村の盆踊りなどに参加して地域の人たちと楽しく交流しています。「第一次産業」である農業は、文字通り生活の基盤を支える重要な仕事です。大変なところもありますが、この仕事に誇りを持ってがんばっています。

## 所在地

〒668-0874

豊岡市中谷133-1

## TEL/FAX

TEL.0796-24-0758 FAX.0796-34-6008

## H P

<https://nakanotani.com/>

## 設立

1998年1月

## 出資金/売上高

960万円/8000万円

## 従業員数

社員5人、パート3人

## 雇用環境

社会保険制度(健康保険・雇用保険・労災保険・厚生年金)あり

慰安旅行などの福利厚生、健康診断、

退職金制度あり

農繁期以外は原則週休2日

## インターンシップ

受入可能。  
詳細は相談を

企業ホームページ

## トップ Message

農業においても会社勤務のように働ける職場を目指します

## 代表理事組合長

松井 栄作さん

組合が法人化するメリットは、社会的信用力が向上し、就業条件が整備されて従業員が安心して働く企業体になることです。収益性を高め、安定した経営を行うことで後継者の育成にも取り組んでいきたいと考えます。私自身、会社員から転身して就農しました。専門知識のハードルはありません。やる気さえあれば当組合の先輩が一から教えてくれますよ。

